



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 NOK株式会社

コード番号 7240 URL <http://www.nok.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 鶴 正登

問合せ先責任者 (役職名) 企画部 部長

(氏名) 鎌田 隆

TEL 03-3434-1736

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	275,297	5.5	8,910	△37.0	14,515	1.7	7,337	△10.4
25年3月期第2四半期	260,880	9.4	14,143	6.2	14,271	3.5	8,193	18.6

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 34,537百万円 (433.2%) 25年3月期第2四半期 6,477百万円 (83.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	42.57	—
25年3月期第2四半期	47.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	621,525		352,087		52.1
25年3月期	601,958		320,217		48.8

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 324,015百万円 25年3月期 293,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	585,000	8.2	28,800	8.6	36,400	3.4	19,800	△10.9	114.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	173,138,537 株	25年3月期	173,138,537 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	671,774 株	25年3月期	815,921 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	172,387,870 株	25年3月期2Q	172,056,000 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策等を背景とする円安の進行にともない、生産が持ち直し輸出が拡大基調をたどる等、景気回復の動きが見られました。

自動車業界は、国内ではエコカー補助金の終了により需要が減少しました。海外では中国およびインドで需要が減少したものの、米国市場では個人消費の増加等により需要が増加しました。

電子機器業界は、スマートフォンやタブレット端末の普及により、デジタルカメラやハードディスクドライブの需要は低調となりました。

事務機業界は、プリンターおよび複写機ともカラー機を中心に需要は堅調に推移しました。

このような環境の中、当社のセグメント別の業績は以下のとおりです。

シール事業におきましては、自動車向けについては、エコカー補助金の終了等により国内での需要は減少したものの、米国や東南アジアでの自動車生産が好調に推移したため、販売は増加しました。一般産業機械向けについては、中国での建設機械の需要回復等に支えられ、販売は増加しました。

その結果、売上高は1,399億2千3百万円（前年同期比6.2%の増収）となりました。新興国における人件費・経費等の増加があったものの増収により営業利益は129億7千9百万円（前年同期比9.0%の増益）となりました。

電子機器部品事業におきましては、デジタルカメラやハードディスクドライブ向けの販売は低調となり、スマートフォン向けの需要も伸び悩みましたが、為替の影響により販売額は増加しました。

その結果、売上高は1,158億9千8百万円（前年同期比6.4%の増収）となりました。生産量の減少および為替の影響により営業損失は51億7千9百万円（前年同期は17億4千4百万円の営業利益）となりました。

ロール事業におきましては、プリンター・複写機向けでのモノクロ機の需要の減少、および高耐久化による複写機向け補修部品需要の落ち込みにより、販売は減少しました。

その結果、売上高は139億1千万円（前年同期比1.0%の減収）となりました。事業構造改革の実施による人件費・経費抑制等により営業利益は7億4千2百万円（前年同期比543.5%の増益）となりました。

特殊潤滑剤等のその他事業におきましては、売上高は55億6千4百万円（前年同期比10.2%の減収）となりました。減収により営業利益は3億3千4百万円（前年同期比5.8%の減益）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,752億9千7百万円（前年同期比5.5%の増収）、営業利益は89億1千万円（前年同期比37.0%の減益）、経常利益は145億1千5百万円（前年同期比1.7%の増益）、四半期純利益は73億3千7百万円（前年同期比10.4%の減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、6,215億2千5百万円となり、前連結会計年度末対比で195億6千6百万円の増加となりました。これは主に、円安の進行に伴い在外子会社の諸資産が増加したこと、および株価の上昇に伴い投資有価証券勘定の時価評価額が増加したことによるものです。

負債合計は、2,694億3千7百万円となり、前連結会計年度末対比で123億3百万円の減少となりました。これは主に短期借入金と長期借入金の返済によるものです。

純資産は、為替相場の変動に伴う為替換算調整勘定の増加、および四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末対比で318億7千万円増の3,520億8千7百万円となり、自己資本比率は52.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、自動車の需要が引き続き堅調なことを受け、売上高は前回予想値より上方修正しております。営業利益は、スマートフォン向け製品の受注が停滞していること、および人件費・経費の増加等により減益となる見通しのため、前回予想値より下方修正しております。経常利益、当期純利益は、為替差益の増加等の理由から前回予想値より上方修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,342	66,168
受取手形及び売掛金	163,807	145,618
たな卸資産	64,525	64,171
その他	16,526	17,789
貸倒引当金	△751	△574
流動資産合計	309,451	293,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,438	77,477
機械装置及び運搬具（純額）	70,347	75,448
その他（純額）	43,682	42,543
有形固定資産合計	180,469	195,469
無形固定資産		
のれん	73	58
その他	1,403	1,503
無形固定資産合計	1,477	1,562
投資その他の資産		
投資有価証券	85,144	102,837
その他	25,705	28,764
貸倒引当金	△289	△281
投資その他の資産合計	110,560	131,320
固定資産合計	292,507	328,352
資産合計	601,958	621,525

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,251	55,901
短期借入金	81,541	76,725
未払法人税等	3,605	5,403
賞与引当金	8,150	9,319
事業構造改善引当金	1,503	1,362
その他	45,930	42,194
流動負債合計	201,982	190,907
固定負債		
長期借入金	29,304	24,064
退職給付引当金	43,362	42,623
その他	7,091	11,842
固定負債合計	79,758	78,529
負債合計	281,740	269,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,335	23,335
資本剰余金	22,450	22,450
利益剰余金	239,637	245,251
自己株式	△997	△814
株主資本合計	284,425	290,223
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,865	31,389
為替換算調整勘定	△13,832	2,403
その他の包括利益累計額合計	9,032	33,792
少数株主持分	26,758	28,071
純資産合計	320,217	352,087
負債純資産合計	601,958	621,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	260,880	275,297
売上原価	215,319	230,548
売上総利益	45,560	44,748
販売費及び一般管理費	31,417	35,837
営業利益	14,143	8,910
営業外収益		
受取配当金	452	599
持分法による投資利益	1,645	2,216
為替差益	—	3,100
その他	1,772	1,680
営業外収益合計	3,870	7,596
営業外費用		
支払利息	1,296	1,489
為替差損	2,213	—
その他	233	501
営業外費用合計	3,743	1,991
経常利益	14,271	14,515
特別利益		
固定資産売却益	133	288
受取保険金	2,126	944
その他	127	67
特別利益合計	2,387	1,300
特別損失		
固定資産除却損	253	571
投資有価証券評価損	1,718	—
その他	105	76
特別損失合計	2,076	648
税金等調整前四半期純利益	14,581	15,168
法人税等	4,835	7,037
少数株主損益調整前四半期純利益	9,746	8,130
少数株主利益	1,552	792
四半期純利益	8,193	7,337

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,746	8,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,386	8,480
為替換算調整勘定	2,646	16,209
持分法適用会社に対する持分相当額	△528	1,716
その他の包括利益合計	△3,268	26,406
四半期包括利益	6,477	34,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,699	32,097
少数株主に係る四半期包括利益	1,777	2,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子機器 部品事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	131,695	108,931	14,054	6,198	260,880	—	260,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,633	44	—	315	1,993	(1,993)	—
計	133,329	108,975	14,054	6,514	262,874	(1,993)	260,880
セグメント利益	11,906	1,744	115	354	14,121	22	14,143

(注) 1. セグメント利益の調整額 22百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子機器 部品事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	139,923	115,898	13,910	5,564	275,297	—	275,297
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,753	9	—	309	2,072	(2,072)	—
計	141,677	115,908	13,910	5,873	277,370	(2,072)	275,297
セグメント利益又は損失(△)	12,979	△5,179	742	334	8,876	34	8,910

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 34百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。